



# 香川大学工学部ニュース

No. 48, 2013.7.15

## 寺林優教授（香川大学博物館長併任）が文部科学大臣表彰を受賞

香川大学博物館長併任の寺林優教授（安全システム建設工学科）らが、平成 25 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰・科学技術賞（理解増進部門）を受賞しました。寺林教授らは、香川大学内に分散している貴重な学術資料を収蔵し、公開・活用するために、四国初となる大学博物館の設置（平成 19 年 4 月）および開館（平成 20 年 4 月）に尽力しました。本活動により、大学博物館を拠点とした自然史科学に関する学内外との交流および協同が実現し、地元住民の自然史系標本資料に対する関心と意識が高まるなど、科学への理解増進に寄与しています。



今回受賞した 5 名（前列中央：寺林教授）



表彰式を終えて

## 台湾・国立嘉義大学と学術交流協定を締結

平成 25 年 4 月 25 日、香川大学と台湾・国立嘉義大学との学術交流協定、学生交流に関する実施細則の調印式が国立嘉義大学において行われました。調印式には、香川大学からは長尾学長、工学部垂水教授らが出席し、国立嘉義大学からは邱義源学長ほか、副学長、各学部長、国際部長ら 11 名が出席しました。

国立嘉義大学は台湾中南部にある嘉義県に位置する国立大学で、4つのキャンパスのうち3つは嘉義市内にあります。今後は、学生や教職員・研究者の交流を中心に共同研究やシンポジウム等において協力していく予定です。



調印式の様子



国立嘉義大学師範学院長の丁志權先生（左）に記念品を贈呈

## 工学部 FD・SD 研修会を開催

平成 25 年 5 月 9 日、工学部 FD (Faculty Development)・SD (Staff Development) 研修会を実施しました。今回は、「東北の震災に学ぶ」をテーマに、CST 香川 (香川県・香川大学共同による理数系教員養成拠点構築事業) の支援を得て開催し、工学部学生・教職員 52 名、香川県防災士会会員 15 名が参加しました。講師には、津波のモデル実験の研究で数々の賞を受賞されている堀込智之氏と、大震災調査プロジェクトの調査委員である千葉保夫氏をお迎えしました。

第 1 部では堀込講師より巨大津波の発生するメカニズムについて実験装置を使いながらご説明いただき、第 2 部では千葉講師より 3.11 東日本大震災当時の映像を交えて巨大津波による被災状況などについてお話を聞くことができました。実際に体験され見聞きされた生の声を聞くことで、防災、危機管理のための情報共有を図ることができました。参加者からは、東日本大震災の記憶が再び呼び戻され、震災について考えることができ、とても有意義な時間であったとの声が数多く寄せられました。



堀込講師による講演の様子



千葉講師による講演の様子

## ICME CME 2013 複合医工学国際会議の開催

本学の協定校である中国北京理工大学の主催により「複合医工学国際会議 (ICME CME 2013: 2013 ICME International Conference on Complex Medical Engineering)」は 5 月 25 日から 28 日まで中国北京市の北京友誼ホテルにて開催され、170 名が参加し、成功裡に終わりました。IEEE Systems, Man, and Cybernetics Society、日本ロボット学会、日本計測学会などから、技術支援を得られ、18 カ国及び地域から 214 の論文投稿があり、Full paper 査読で、144 編の論文が採択され、採択率 68%でした。本学の郭書祥・工学部教授が実行委員長を、峠哲男・医学部教授がプログラム委員長を務め、本学から医学部の田宮隆教授をはじめとする 6 人の教員・大学院生らが参加しました。医学部の田宮隆教授が基調講演を行いました。

IEEE に承認される CME2013 国際会議は事務局を本学工学部に置き、香川大学特色ある医工学連携研究プロジェクト (医療・健康ライフ支援システムに関する研究) に従事する工学部と医学部の多数の教員らが運営に参加しました。本学の学術交流と国際貢献が期待されます。



ICME CME 2013 開幕式記念写真

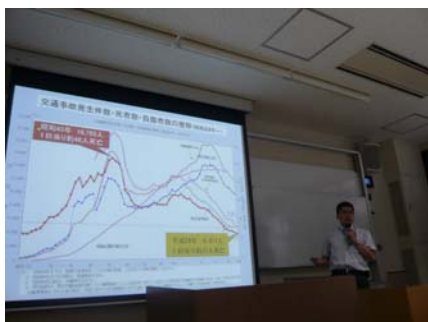


プレゼンテーションを行う郭書祥教授

## 交通安全公開セミナーを開催

平成 25 年度第 1 回交通安全公開セミナーが平成 25 年 6 月 3 日に開催され、工学部学生、教職員約 80 名の参加がありました。香川県警察本部交通企画課 山下勝正警部、福家高明警部より、全国ワースト 1 である香川県の死亡事故状況や、後部座席シートベルトの重要性などについてご講演をいただきました。また、工学部知能機械システム工学科 鈴木桂輔准教授より小型 EV（電気自動車）への衝突回避システム搭載研究などについて紹介がありました。

工学部では年 3 回交通安全公開セミナーを開催しており、第 1 回と第 3 回は講演形式、第 2 回は秋のオープンキャンパス時に体験コーナーを計画しています。



山下勝正警部による講演の様子



セミナー会場の様子

## 防災訓練システムのデモンストレーションを実施

平成 25 年 6 月 11 日、香川大学危機管理研究センターが開発した「災害状況再現・対応能力訓練システム」を用いた公開訓練が実施され、行政・企業、地域の防災・危機管理従事者、報道関係者など約 55 名が参加しました。

この訓練システムは、3 次元バーチャルリアリティにより臨場感のある災害時の状況作り出すものです。様々に変化する想定外の状況を再現できるので、高度な状況判断力や行動力を実践的に習得することを目的として、工学部の電子・情報工学科白木渡教授、井面仁志教授らが中心となり開発されました。この訓練システムを用いて繰り返し訓練することにより、想定外の状況にも対応できる人材の育成につながると期待されます。

なお、今回の公開訓練には、香川大学と徳島大学が連携して実施している防災・危機管理専門家養成講座の受講生も参加しました。



訓練システム概要説明の様子



公開訓練の様子



## 国際インターンシップ交流会を開催

平成25年6月22日、工学部1号館11階ラウンジで、毎年恒例の国際インターンシップ交流会が開催され、学部内外から約80名が参加しました。

工学部長と留学生センター長の挨拶に続いて、現在、工学部に国際インターンシップ等で来日している留学生8名の紹介と、この秋から、国際インターンシップや協定校訪問で海外への派遣が予定されている学生10名の紹介がありました。今年度の国際インターンシッププログラムでは、フランスに4名とドイツに1名の派遣が予定されており、協定校訪問交流プログラムでは、学部生5名がタイのチェンマイ大学やメチョー大学等を訪問予定です。

交流会では、受入れ留学生による自己紹介の発表のほか、全員参加のゲームや歌がおこなわれ、学生は、県内で国際交流に従事されている方々や教職員等と親交を深めました。



国際インターンシップ交流会での集合写真



研修先での抱負を述べる国際インターンシップ派遣学生等

---

## 大学体験授業～科学・技術の面白さを体験しよう

平成25年7月24～26日、高校生を対象に、「大学体験授業」を開催します。この講座を受講してもらうことで、高校での数学・理科などの勉強が将来の大学での勉強や研究にどのようにつながるかが、高校生のみなさんにわかり易くなると考えています。参加ご希望の方は、7月12日（金）までにお申込みください。

日時：平成25年7月24日（水）～26日（金）

午前の部 10:00～13:00、午後の部 14:00～17:00

※詳細は工学部ホームページをご覧ください。

[http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u\\_eng/education/experience/2013-07-2426/](http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/education/experience/2013-07-2426/)

---

## 平成25年度 第1回オープンキャンパス

平成25年8月8日、香川大学工学部の第1回オープンキャンパス（工学部入試説明会）を開催します。是非ご参加ください。

日時：平成25年8月8日（木）

午前の部 9:30～（受付 9:00）、午後の部 13:30～（受付 13:00）

場所：工学部3号館（講義棟）3階3301講義室 他

※詳細は工学部ホームページをご覧ください。

[http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u\\_eng/open\\_campus/](http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/open_campus/)

## トピックス

### 学術賞受賞等

4月16日 寺林優, 平成25年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞・理解増進部門 / 6月14日 堺孝司, 平成24年度土木学会出版文化賞

編集：工学部広報室      電話：087-864-2000    FAX: 087-864-2032  
e-mail: [info@eng.kagawa-u.ac.jp](mailto:info@eng.kagawa-u.ac.jp)    <http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/>